



第192号  
2021/11/01

# 「はなさと」25周年祝

施設長 北出 和美

高山赤十字介護老人保健施設「はなさと」は、今年で創設25周年を迎えることができました。これもひとえに、「ご利用者様とご家族様、そして地域の皆様、関連諸機関やボランティアの皆様方からの多くのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後、さらに少子高齢化が加速し、介護が必要な方が増えてくると予測されています。「はなさと」スタッフ一同、地域の皆様が自分らしく、住み慣れた地域で一日でも長く安心して過ごしていただけるよう支援してまいります。と思っています。明るく元気な「はなさと」を、これからもごぞろぞろしくお願いいたします。



## はなさと25周年祝賀会祭

当施設は平成9年10月に開設され今年で25年になりました。そこで10月19日(水)にささやかですが、はなさと25周年祝賀会を開催しました。始めに北出施設長よりお祝いのあいさつを頂き、その次に職員によるソーラン節の踊りと太鼓の演奏を利用者様に披露させて頂きました。利用者様より「踊る職員の姿にキレがあった」「一生懸命やっていた良かった」「フロアは違うけど風呂で会う職員が太鼓を上手に叩いていて良かった」などの言葉を頂き、また昔を思い出して石川出身の利用者様は、上杉謙信の軍勢に太鼓を打ち鳴らし追い払ったと伝えられる御陣乗太鼓というものが、「子供の頃に太鼓で良く遊んだ。感動した」と感想が聞かれました。今、コロナ禍で面会制限や、はなさと夏祭りが中止になるなど制約が多い中、皆さまと25周年をお祝いすることができました。今後とも老健はなさとをよろしくお願い致します。



## お世話になりました



作業療法士 西本 磨利賀

3年間仲良く働かせていただき、ありがとうございます。まずは、お庭が綺麗になって、本当に嬉しいです。コロナから少しずつ復活してきている兆しを感じます。3年前、はなさとへ移動してきてすぐにコロナ禍になってしまい、すべての行事・デイがストップ

してしまったことが、すごく最近のことのように感じます。3年間を通して、どんな時でもチームで試行錯誤し乗り切っていく姿が、本当に頼もしく、刺激になりました。自分もその中で働けたことが本当に幸せでした。病院に戻ってもこちらで得たものを活かして働いていきたいと思っています。そして、また戻ってきたいです。これからもリハビリフロアのパソコンから見える桜や、利用者さんとのまったりとした散歩の時間が続いていきますように。本当にありがとうございます。



## はなさと農園情報



HAPPY HALLOWEEN!

ということで、農園で育てたカボチャに目や口の折り紙を貼り、ハロウィンカボチャを作りました。秋が深まり紅葉の季節となりました。夏野菜や秋の芋の収穫も終わり、冬の収穫に向けて白菜が育っています。また、来春に収穫予定のキャベツも植えました。お楽しみに！



発行担当 ティ・リハビリ